



わき上がる 風でロマンの 町づくり

広報

肱川

1996 **3**月

No. 156



平成8年消防出初式
一斉放水

(4ページに関連記事記載)

今月号の主な内容

＝町報＝

- ◆風おこし運動パートII(2) …… 2
思いやりのある人にやさしいまちづくり
- ◆年金だより …… 3
- ◆平成8年消防出初式 …… 4
- ◆肱川町地域改善対策事業30周年記念大会 …… 5
- ◆肱川町を描く絵画展 …… 5
- ◆社協だより …… 7
- ◆林構だより …… 8
- ◆お知らせ …… 22

＝農林だより＝

- ◆第45回森林組合通常総代会開催 …… 10
- ◆今月の農作業 …… 13
- ＝商工かわかみ＝
- ◆青年部創立30周年記念式典 …… 14
- ◆ふるさと回想記 …… 17
- ＝公民館報＝
- ◆第4回英語スピーチコンテスト …… 18
- ◆PTA研修会 …… 18
- ◆ASUKA青年団だより …… 20

町民のうごき

人口 3,346人(+3)
 男 1,616人(-1)
 女 1,730人(+4)
 世帯数 1,010 帯(-1)

(平成8年2月29日現在)

風おこし運動パートII (2)

思いやりのある 人にやさしいまちづくり

あいさつ 運動

あなたは、朝目覚めたとき、どんな言葉を口にしますか？
日ごろ、人に出会ったとき、素直に「こんにちは」と言えますか？

町では「風おこし運動パートII」の一環として「あいさつ運動」を推進しています。
あいさつは、人の心を開くカギではないでしょうか。コミュ

ニケーションを図る上で大切なものだと思います。そこで、まずは「日ごろのあいさつ」の励行から運動をおこしていきたいと思います。

あいさつができない理由は、家庭環境・親のしつけ・その他のいろいろありますが、やはり個人のモラルの問題が一番だと思います。あいさつ運動を推進していくためにはモラルの改革が必要だと思います。モラルの改革とは心に風をおこすことではないでしょうか。町民のみならずの心に風をおこし「風の町・あいさつの町」をつくっていきたいと思います。

福祉の 郷づくり運動

日本は世界に類をみないスピードで高齢化が進んでいます。
肱川町でも六十五歳以上の老年寄りが九百四十九人、高齢化比率は二八・四割となり、三・五人に一人が高齢者となりました。

総務庁の調査によれば、国民の八〇割が老後の生活に不安を感じており、そのトップは「寝たきりや痴呆症になったとき」という結果が出ています。この調査をみても多数の方が老後に不安を抱えていることがうかがえます。

「いつまでも元気で長生きがしたい。そして最後はポックリ行きたい。」このことを、だれもが願っています。この願いをかなえるためには、日ごろからの健康づくりが大切です。そして、元氣な今の時代から高齢者福祉のことを真剣に考え、いつまでも安心して生活のできる町づくりを町民一体となって推進しなければなりません。

肱川町では今、風おこしパートIIを展開していますがその一つとして、「福祉の郷づくり」を推進しています。

「肱川町に生きていて良かった」そんな町づくりを町民の皆さんと共に考え推進して行きたいと思えます。

具体的には次のことに取り組んでいます。

- 一、これからの福祉の町づくりに関する意識調査
- ▽町内にどのような施設が必要か。これからの在宅福祉の在り方は。障害者のための住宅改造。独居老人等の給食サービスなど各世代の方々から意見を聞き福祉施策に生かします。
- 二、福祉施設の整備、運営に関する調査研究
- ▽今後建設が予定される特別養護老人ホーム、託老所、老人給食センターの整備・運営に関する調査研究を行います。

三、福祉推進員の設置

▽人にやさしい町づくりに関する提言をいただくため町内各地区二〜三人の推進員を設置します。

四、福祉ボランティア会員の募集

▽だれもができることを、自分の空いている時間を使って、気軽にできるボランティア活動に参加していただく会員を募集します。まずは「小さなこと」から始めます。

以上の項目について、調査・研究・提言・実践していきますので町民の皆さんもぜひこの運動に参加していただき、自分たちの明るい将来に向けて共に考えてみませんか。多くの方の参加をお待ちしています。

連絡先 福祉の郷づくり推進
担当 今宮
☎三四一三三二一

ボランティア 活動の推進

最近では、ボランティア活動について新聞、雑誌などで記事を目にする機会が増え、社会のさまざまな分野でボランティア活動に対する機運が高まっています。全国社会福祉協議会の調べによると、ボランティア

ア活動を行っている人は、約五〇〇万人(平成六年三月現在)に達しており、阪神大震災ではこうしたボランティアをはじめ、それまでボランティア活動をまったく経験したことのない人が数多く参加し、活躍したことが存じのことでしよう。

さて、ボランティア活動とは「喜んで何かをする」という意味があり、人に押しつけられて無理に行うのではなく、自分からすすんで行うこととあります。ボランティアというと、「助けてあげる」とか「自分を無にして人に奉仕する」というようなイメージがありますが、そうではありません。

ボランティア活動は、困っている人を助けることだけでなく、活動を通して自分を高めたり、自分を磨いたりすることができ、社会参加の場でもあるのです。思いやりのある人にやさしい住みよいまちづくりを目指して、町民のみならず、ボランティア活動に参加してみませんか。

ボランティアの募集については後日広報にて詳しくお知らせします。

連絡先 ボランティア活動推進
担当 宮田
☎三四一三三二一

年金だより

国民年金の保険料は、平成八年四月から一万二千三百円になります。

○保険料の前納制度
保険料は、六カ月分、一年分などをまとめて前納することができます。その場合、保険料は割り引かれます。(図1)

図1

	毎月納めた場合	前納した場合	割引額
定額保険料	(12,300円×12月) 147,600円	1年前納の場合 144,040円	3,560円
		半年前納の場合 72,980円×2 145,960円	1,640円
付加保険料+定額保険料	(12,700円×12月) 152,400円	1年前納の場合 148,720円	3,680円
		半年前納の場合 75,350円×2 150,700円	1,700円

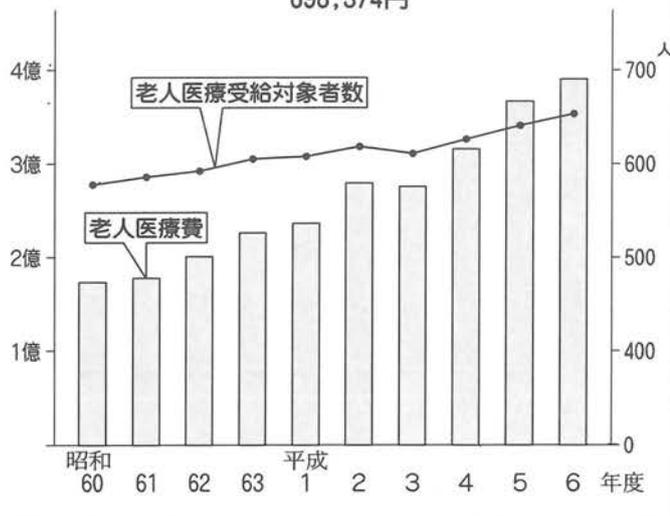
○保険料の免除制度
経済的な理由等で、保険料が納められない場合は申請することにより保険料が免除されることもあります。
詳しいことは、国民年金係にご相談ください。

増え続ける医療費

医療費は、年々増え続けています。その理由として、人口の高齢化が考えられます。お年寄りになると、病気になるやすくしかも治りにくくなるため、どうしてもお医者さんにかかる割合が多くなります。病気がとうまかつき合うとともに、かかった医療費にも関心をもち、よりよい医療を受けるよう心がけましょう。

老人医療費 (肱川町)

1人当たり医療費(6年度)
698,374円



一部負担金(平成8年4月～)

外来受診	1つの医療機関について 1カ月 1,020円
入院	1日 710円 ただし、住民税非課税世帯の老齢福祉年金受給者は 1日 300円を2カ月間だけ。

老人医療受給者のみなさんへ
四月から負担金が変わります

興奮と迫力そして超緊張...

第4回 風の映画祭

- ★とき 4月13日(土)
- ★ところ 風の博物館(2階)大ホール
- ★上映プログラム
16:00~17:30 ライオンキング(90分)
18:00~19:55 スピード (115分)
- ★参加費

区分	当日券	前売券
一般	1,200円	1,000円
高校生・シニア(65才以上)	900円	800円
小学生・中学生	500円	400円

※『風の映画会』会員は無料(会員募集中)
幼児は無料(父兄同伴願います)
*前売券取扱所
風おこし対策室(☎34-2311)
風の博物館(☎34-2181)



風の博物館

超緊張の世界に一秒も目を離すことができないハードアクション映画の二作品を上映いたします。ご家族お友だちお誘い合わせでご来場ください。
なお、『風の映画会』会員の募集も同時に行っており、年間四回予定の上映会を低料金で鑑賞することが出来ます。詳しくは先月号に掲載しております。
*問い合わせ先

風の博物館において、第四回風の映画祭を開催いたします。今回の作品は、親子で楽しく映画鑑賞していただこうと、ディズニー映画の長篇アニメーション大新作と、恐怖の時限爆弾をかかえ猛スピードで疾走するバスをリアルタイムでジェットコースターに乗せられたような感覚に陥り観客に迫る最高速度の興奮と迫力と



生命と財産を守ります

平成8年

消防出初式



被表彰者名簿

●愛媛県知事表彰

(肱川町消防団・1名)

(大洲広域消防事務組合・1名)

功労章

副団長

消防司令補

三瀬 次男
當川 幅光

●愛媛県消防協会長表彰

(肱川町消防団・10名)

功績章

第2分団分団長

富永 幸男

勤続章

第1分団副分団長

鳥越 寛

第1分団部長

二宮 秀一

第4分団部長

堀江 正勝

第1分団班長

白岩 千明

第2分団班長

和氣 栄一

第3分団班長

岡村 清利

第3分団班長

竹田 厚美

第5分団班長

高岡 和正

第1分団団員

川上富士雄

愛媛県消防協会長・大洲喜多消防団連合会長、肱川町長表彰等三十三人が表彰を受け、又、一般の協力者二人に対して肱川町長から感謝状が贈られました。式典終了後、役場裏の河原で一斉放水を行い出初式をしめくりました。

恒例の肱川町消防出初式が二月十一日(日)午前十時より肱川中学校で来賓多数参列のもと、団長以下百八十一人が出動して挙行されました。

当日は、前日からの雪によりグラウンド状態が悪いため、部隊訓練やはしご操法などの日ごろの訓練の成果が披露できず、平成二年以来の体育館での式典となりました。

開会宣言の後、二月九日東京の日本消防会館において、日本消防協会より優良消防団として肱川町消防団に受章された表彰旗の披露がありました。

昨年、阪神大震災という大災害に見舞われ、肱川町でも防災に対する意識が高まっており、市民のかけがえのない生命と財産を守るため、これからも訓練を重ねより一層精進してください。

●大洲喜多消防団連合会長表彰 (12名)

勤続章

第1分団班長	久保田昌三
第1分団団員	河野 一也
第1分団団員	沖永賀寿男
第2分団団員	宮尾 善郎
第2分団団員	藤高 茂治
第3分団団員	上仲 伸二
第4分団団員	石家 清



受章した日本消防協会表彰旗

●肱川町長表彰(9名)

第4分団団員	石河 健次
第4分団団員	中野富士雄
第5分団団員	東 眞一
第5分団団員	宮田 勝利
第5分団団員	堀内 保宏
第1分団団員	徳本 幹寿
第1分団団員	城戸 光二
第3分団団員	下野 一幸
第3分団団員	井上 光幸
第3分団団員	西山 秀幸
第3分団団員	向井 英司
第4分団団員	池田 伸浩
第4分団団員	松井 功
第4分団団員	稲田 弘安

●肱川町長感謝状

(一般協力者)

肱川町大字子子林

池田 宮コ

肱川町大字子子林

橋本 英機

毎朝、元気な足音で目覚めを告げ、お父さんのお見送り、一日が始まります。女の子らしく(?)ままごとが大好きです。テレビとあめがあればとてもごきげん! 楽しいおしゃべりを聞かせてくれます。



お父さん 安さん
お母さん 弘さん
久美子さん

稲田 優香ちゃん(道野尾)
平成6年5月27日生
1歳10か月



お父さん 一也さん
お母さん 真由美さん

河野 広輝ちゃん(上鹿野川)
平成6年5月15日生
1歳10か月

わが家のアイドル

(139)

はじめまして、我が家の中心人物「広輝」です。最近では、自分に嫌な事があると「イヤッ!」と言って困らせます。今、ショベルカーに夢中で工事現場などで見掛けると興奮状態になり、大喜びします。(やっぱり男の子だな!)



町長あいさつ

記念大会に先立ち、町長あいさつ、肱川町地域改善対策事業三十年の実績報告、続いて、教育関係二人、事業関係四人の方にそれぞれ感謝状が贈られました。来賓祝辞のあと、引き続き十一時三十分から「みんなが歩けば道になる」と題して元肱川中学校校長

肱川町地域改善対策事業三十周年記念大会が二月二十一日十時三十分から風の博物館で亀岡秀雄氏他来賓多数お迎えして行われました。この記念大会は、昭和四十年に同和対策審議会答申がなされて以来、同和対策事業特別措置法等の立法措置によって地域改善対策事業は全国において進められてきました。

肱川町においても、昭和四十年から地区道路新設事業を中心に事業の推進にあたり、昭和四十八年に肱川町同和教育研究会が発足、昭和五十二年には肱川町同和教育協議会、昭和五十六年に肱川町同和対策協議会が結成され、地域と団体連携による物心両面による諸活動と事業推進を図ってきたところです。



自覚と熱意を新たに

肱川町地域改善対策事業

三十周年記念大会

佐川敬氏の記念講演があり、その後、祝賀会に移りなごやかな雰囲気の中、この記念大会を終了しました。

なお、受賞された皆さんは次の方々です。

〈教育関係〉

- 松山市 永田利幸氏
- 大洲市 米岡 晋氏

〈事業関係〉

- 広常 水口石衛氏
- 嘉城 中岡義信氏
- 敷水 森岡鶴男氏
- 中野 亀岡義春氏

肱川町を描く絵画展 応募してみませんか！

一 開催目的

全国各地には、豊かな自然や歴史、文化が残されています。全国の美術作家が題材指定地を訪れ、地域の風物や文化に接する機会を提供するとともに、こうした地域を描いた作品の展覧会を通じ、地域の観光PRと地域の活性化に資する事を目的に開催します。

二 出品作品の内容

①種目

絵画(油絵・日本画・水彩画・版画)

②作品のサイズ

F 8号~F 20号以内(額縁付 ガラス無)

③テーマ

肱川町を題材とした風物

三 出品資格

・一般の部
(国籍・性別・経験は問わない)

四 出品手数料

小学生・中学生 一人三点まで 六千円

五 入選・表彰等

小学生・中学生は無料
日本芸術アカデミー賞



講演中の佐川敬氏

一点(賞金十万円)

〇 肱川町長賞

一点(賞金十万円)

〇 近代日本美術協会賞

二点(各賞金五万円)

〇 肱川町風の博物館長賞

一点(賞金三万円)

〇 肱川町教育長賞

一点(賞金三万円)

〇 ひじかわ風の町賞

一点(賞金三万円)

その他、努力賞・奨励賞等

尚、小中学生の部は、審査対象とはなりませんが出品された作品については展示いたします。

六 展示会日程・会場等

(巡回展)肱川町風の博物館

平成九年四月一日~四月三十日まで

七 主催・後援

主催・肱川町・愛媛県地域を描く美術展運営委員会

後援・愛媛県・愛媛県教育委員会・肱川町教育委員会・肱川町公民館・川上商工会他

八 搬入期間・場所

平成九年一月二十七日(月)~二月七日(金)までに風の博物館へ搬入してください。(但し火曜日は除く)

九 問い合わせ先

風おこし対策室 (834-1311)

中津峰峠に公衆トイレ完成

平成七年度コミュニケーション助成事業により、中津部落峰峠に公衆トイレが完成しました。この公衆トイレは、財団法人・自治総合センターが宝くじの普及広報事業費として受け入れる宝くじ受託事業収入を財源とし、コミュニケーション活動に助成を行うことを目的とした事業で建設されました。お互いに、きれいに使用しましょう。



平成8年1月に完成した公衆トイレ

鹿野川しゃくなげまつりのご案内



鹿野川観光協会では、平成八年度鹿野川しゃくなげまつり開幕式を三月二十六日に行い、以後一カ月間色々な行事を次のとおり計画しておりますので、ご家族、ご近所お誘い合わせのうえお出かけいただきますようご案内致します。

鹿野川しゃくなげまつり行事日程表

期日	時間	行事内容	場所
3/26	13:00～ 15:00～ 16:00～	神山島坂鎮魂祭公演 もちまき	風のり広場
4/7	9:30～	鹿野川餅茶大会	風の博物館
4/14	9:00～	宝物探し大会	風の博物館 他
4/21	8:30～	テニス大会	鹿鳴園テニスコート
4/25	8:00～	ゲートボール大会	鹿野川町民運動場
4/27～28	11:00～15:00	えびね展示即売会	風の博物館
4/29	10:00～	川柳大会	鹿野川町公民館

その他…露店市 3/26～4/29の期間中の土・日に実施

固定資産課税台帳 縦覧の延期について

みなさんが所有しておられる固定資産について、その中味を確認していただくために「課税台帳の縦覧」という制度があります。その期間は毎年評価替の年を除いて、三月一日から二十日までとなっておりますが、本年は地方税法の改正が予定されておりますので、四月に延期いたします。期間については、決定されしだい告示や放送などでお知らせします。詳しいことは役場の税務係までおたずねください。

役場で名義変更の手続きをしてくださいます。届出がないと、あなたに課税されます。

その後役場へ連絡してください。障害者に対する減免制度もあります。詳しくは、役場税務係へお問い合わせください。

軽自動車などの廃車・変更等の 手続きはお早めに！

をしてくださいます。

軽自動車税は、毎年四月一日現在の所有者に課税されます。新たに所有者になつた人、所有者でなくなった人などは、早めに手続きをしてくださいます。原動機付自転車（総排気量が百二十五cc以下）と小型特殊自動車については役場税務係へ、それ以外の車種については、軽自動車協会又は陸運事務所で行う手続きをしてくださいます。

役場で車体変更の手続きをしてくださいます。届出がないと、自賠責保険の変更ができません。所有者が死亡、ナンバープレートや、車体を紛失した場合、事情を詳しく説明できるようにして、印鑑を持参のうえ役場に来てください。所有者が死亡した時は、身内の人に名義変更していただくようお願いいたします。

転入・転出された場合、転出する時は、ナンバープレートを役場へ返却し、新住所で新たに受け取ってください。転入の場合は、鹿野川町のナンバープレートを受け取る手続きをしてくださいます。

盗難にあった場合、まず、警察署へ盗難届を出し、その後役場へ連絡してください。障害者に対する減免制度もあります。詳しくは、役場税務係へお問い合わせください。

事業主のみなさん

労働保険料(労災保険・雇用保険)の申告・納付はお済みですか。平成8年度の年度更新手続きは、4月1日から5月15日までです。正しい申告・納付をお早めに！ 申告・納付のお問い合わせは、愛媛労働基準局労災補償課(089-935-5200) 愛媛県雇用保険課(089-941-2111)または最寄りの労働基準監督署まで。

マスコミ等に報道・掲載された鹿野川町

- 2月13日(火) NHKビデオ通信 大洲喜多生活改善グループ交流会
- 2月15日(木) 愛媛新聞 大谷小児童お年寄り施設で文楽(贈るは人情)
- 2月16日(金) 愛媛新聞 川上商工会青年部創立30周年祝う(ハート熱く時代に対応を)
- 2月21日(火) 愛媛新聞 イギリスってどんな国かな 鹿野川の英国人招き交流
- 2月24日(土) NHK「ふるさと自然発見」オシドリを紹介
- 2月28日(水) 農業共済新聞 中居谷農産加工組合手作りかきもち



社協だより

肱川町社会福祉協議会
☎ (0894) 34-2340

魚料理に挑戦

小藪老人クラブ

小藪老人クラブでは、二月十三日に魚料理教室を創作館において開催いたしました。当日は八幡浜市より魚普及会の松本さんと岡本さんを講師に迎え魚料理の講習をしていただきました。日ごろ、魚料理をする事の少ない男性を中心に行いましたが、皆さん最初は、腕には自信があったようですが最後までほうまくいかなかったようです。でも講師の方々の手ほどきで立派に料



理が出来ました。約三時間かけた料理を全員で試食し、なごやかに親睦をはかりました。喜多郡は魚を消費する量が少ないとかで、県の委託を受けて各所を回っておられ、これに合わせて実施してもらったものです。

郡民生児童委員研修会開催

喜多郡民生児童委員研修会が二月二十三日、長浜町において開催されました。郡内の民生児童委員、社協関係者一〇〇人が参加しました。午前中の講演は特別養護老人ホーム白寿荘の楠野義計先生のユーモラスにあふれた話を聞き感銘いたしました。午後からは、分散会となり各町村での活動などを話し合いました。各分散会も活発な意見が出て、日ごろかかえている諸問題を討議し今後の活動に役立ったものと考えられます。今後、多様化する問題に何が必要かを感した研修会になりました。

社会福祉協議会へ

ご芳志

当協議会に、次の方からご寄付を頂きました。福祉関係事業に活用させていただきます。誠にありがとうございます。

- 大和 楠野 仁志様
- 下鹿野川 楮本 好勝様
- 菟野尾 久保 茂幸様
- 上鹿野川 山内 清勝様

給食サービス

民生委員女性部では、給食サービスに合わせ二月に「おほぎ」を作り配っています。今年も二月十五日に弁当と一緒にくばりました。女性部の全員が朝八時より出仕して作ってもらいました。電話などでお礼の言葉をいただき大変喜んでおられました。この日のために、米、アノコなどを寄贈していただいた福田さん、山本さんに対し厚くお礼申し上げます。



老人クラブ1泊2日研修旅行 参加してみませんか!

肱川町老人クラブ連合会では年一回合同の研修旅行を実施しています。今年は、四月二十三日〜二十四日の日程で長崎県平戸方面に行く事になりました。この平戸は江戸時代より、大陸の文化の影響を受け異国情緒たっぷりの街です。また、佐世保にある旧海軍資料館も見学する事にしてあります。今回で三回目の合同旅行になりますが、皆楽しく同じ世代の方々が行かれるので隣の方の気遣いはありません。ぜひ、参加

かずら籠づくり

一月十八日、大和肱栄地区の生活改善グループと老人クラブ手芸部合同でかずら籠づくりを行いました。講師に福田徳子さんと池田千八子さんを迎えて約三十人の方が創作館において創作しました。準備していたかずらを並べて籠づくりですが、最初は思うように出来ませんでした。次第に慣れてくると立派な物が出来上がりました。山に行けば材料は多くあり、いつでも出来て、玄関に置いたり、花をかざったりするのに最適な



していただいております。日ごろの苦労話などに華を咲かせていただきたく存じます。

ものです。当日、県生活改良普及所の皆さんお手伝いをいただき有難うございました。



林業山村活性化林業構造改善事業

【総合型林業構造改善事業】取り組み報告

指定年度：平成4年度 事業実施年度：平成5年度～

林業構造改善事業は、我が国林業の体質を強化し、併せて林業生産活動の場である山村を魅力ある地域社会として整備するための総合的林業振興策です。昭和三十九年制定の林業基本法に基づく重要施策として発足以来、第一次・第二次林構、新林構と引き継がれ、平成二年度からは活性化林構「生産性の高い林業の確立」、それと一体となった加工・流通拠点づくり、及び地域の特徴ある森林資源の総合的な活用を推進することにより山村産業としての林業の確立」に移っています。

当町では、平成四年度に活性化林構の地域指定を受け、翌年度から各種事業を展開しているところです。これにより、森林基盤整備及び生産施設の充実を図り、林業担い手の養成確保を目指しております。

平成七年度には、事業費総額四千九百二十八万円で、地域協議会活動事業・林業担い手組織化活動事業(町・森組ソフト事業)、林道開設事業(森組)を実施しました。

林構だより

編集・発行
肱川町



以下、今年度の事業実績について概要を報告します。

平成7年度事業実績

事業種目	事業主体	事業費 (千円)	事業内容
地域協議会活動事業	肱川町	644	協議会開催 先進地調査 啓もう普及活動 その他
林業担い手組織化活動事業	肱川町 森林組合	932	担い手組織化会議開催 研修会・講習会開催 人材派遣・交流
林道整備事業	"	47,704	林道開設 月野尾～上森山線 (L=495.9m)
計		49,280	

地域協議会活動事業

営農林推進会議正副座長会において、次のことを実施し、林構事業を効果的かつ円滑に推進する。

- 協議会開催
全体計画の内容や年度ごとの事業計画の確認を行うとともに、検討協議を行う。
- 先進地調査
優良材生産・短伐期林業に関する調査をテーマに、久万林業地を訪ね先進地調査を実施する。
- 啓もう普及活動
林構だよりを発行し、事業の内容・実績等について広く町民に知らせる。
- その他
山村活性化における林業担い手確保対策を模索するとともに、具体的事例に基づく養成確保対策について検討協議する。



営農林推進会議
正副座長会・会議風景

道開 林開

月野尾く上森山線開通

平成五年度から継続して工事を進めてきた林構林道の「月野尾く上森山線」がこのほど完成し、全線開通しました。

総事業費は約二億二千万円で、幅員四m、延長は三千二十九mです。

林道開設は、上森山を起点として始まり、今年度事業で月野尾までつながりました。

この林道の開通により、林業生産性の向上、効率的な素材生産が図られることが期待されます。



月野尾 終点



上森山 起点



月野尾 附近

先進地 調査

優良材生産 短伐期林業

久万 林業地

今年度の先進地調査は、本県の林業先進地である久万林業地を訪ねました。

研修先は、当町にも度々講師としてお招きされている小田町の福岡辰衛氏、久万町の西山喜代美氏にお願いし、両氏の所有林で「優良材生産・短伐期林業」について、それぞれお話を伺いました。その内容を紹介します。



西山氏所有のスギ天然絞林

○福岡氏の所有林において 自宅裏の山林には、育苗施設をはじめ海布丸太、天然絞丸太のスギ・ヒノキが植栽されており、日頃の手入れの良さがうかがわれた。

福岡氏の林業経営の特徴は、「1」上光2号(ヒノキ)の増殖に力を入れている、「2」海布丸太の生産、「3」育苗は百分挿木で行う、の三つ。

このことは、「これからは短期で勝負ができる小径木による商品生産型林業である」という同氏の林業哲学によるもの。また「若木で建築用材として世界に誇れる材質のヒノキを中心に進むべきと考えている」と言われている。

ヒノキは、従来の実生苗では曲りが多く小径材生産は困難であったのが、挿木で育苗することにより、品種による素性の良



福岡氏のヒノキ海布丸太生産林の説明

○西山氏の所有林において 西山氏は、天然絞を主体に施業を進め、その経験・技術をもとに独自の理論を展開されている。現在、愛媛県天然絞研究会会長。

同氏の育林技術について、その特徴を挙げてみると……、(一)「育林経営は、よい品種を選ぶことから始まる。」



西山氏のスギ天然絞林で

生業して林業を成り立たせるためには、最も評価の高い、通直・真円・完満な良材を、量的にも計画的に生産供給することが必須条件となる。

この目的を達成するためには……、

(一) その材木固有の施業体系、すなわち地域の気象・環境にマッチした育林技術体系が必要。しかも、育林技術は地域の気象・環境に支配されることが多く、地域独自の技術開拓が求められる。

以上のことを基本にした、整備の行き届いた山林を案内してもらった。

ここでも、植林方法(本数)、枝打ち、施肥、間伐等について説明をしていただいた。

やはり、まず生産目標があり、目標に合った苗木を植え、それに沿った施業がしっかりと行われている。

第45回森林組合通常総代会開催



総代会であいさつする河野組合長

農林だより

編集・発行
J A 肱川
肱川町森林組合

去る二月十六日、肱川町公民館に於いて、多数の総代員さん出席の元、第四十五回森林組合通常総代会が盛大に開催された。

来賓として八幡浜地方局大洲出張所、伊藤伴一林業課長はじめ、県森連山口英昭常務理事、日本のセンター・松山事務所・桜田章所長、肱川町大野和町長、その他、町内団体の方々に御出席いただいた。まず、河野組合

総代会付議事項

- 1 平成七年度事業報告書・財産目録・貸借対照表・損益計算書及び剰余金処分案承認の件
 - 2 平成八年度事業計画書承認の件
 - 3 定款及び規程変更の件
 - 4 平成八年度借入金最高限度額の件
二八〇、〇〇〇、〇〇〇円以内
 - 5 平成八年度余裕金預入先決定の件
肱川農業協同組合
伊予銀行
 - 6 組合員に対する貸付金の最高限度額(特別法令によるものを除く)及び債務保証最高限度額並びに貸付金、売掛金等の利率決定の件
イ、貸付金 最高限度額 七、〇〇〇、〇〇〇円とする。
ロ、債務保証 最高限度額 一、〇〇〇、〇〇〇円とする。
ハ、貸付金・仮渡金・前渡金・売掛金等の利率 年率 一〇・〇％以内 延滞料 一四・六％以内
 - 7 経費の賦課並びに徴収の件
林道開設、改良 組合員割面積割とする。
 - 8 手数料及び利用料徴収の件
イ、販売手数料
販売品売上代金の五％以内とする。
ロ、林産手数料
林産経費の五％以内とする。
ハ、造林補助金事務取扱手数料
取扱金額の一〇％以内とする。
ニ、森林造成事業手数料 取扱金額の一四％以内とする。
ホ、農林漁業資金取扱手数料
取扱金額の一・五％以内とする。
ヘ、受託事業手数料 取扱金額の一四％以内とする。
ト、施設及び機械利用料(別紙)
 - 9 林業山村活性化林業構造改善事業
林業担い手組織化活動事業 一、一三二千元
林業生産高度化促進施設整備事業 二七、二五九千元
 - 10 森林総合整備事業実施の件
造林他 継続 四五七ha
六七、六五九千元
 - 11. 団地施業計画実施の件
更新 菟野尾団地他三団地 一、〇一六ha
 - 12 県単独林道整備事業実施の件
作業道六路線 一、八五〇m
八三、〇〇〇千円
作業車道 一五、〇〇〇m
一、二、〇〇〇千円
 - 13 役員報酬額決定の件
八、〇〇〇、〇〇〇円
- 付帯決議事項の件
本議案の決議事項について、軽微な事項の修正及び行政庁より指示があった場合には、本旨に反しない範囲において修正することを理事会に一任する。

「カーツカッターによる枝打」
流域森林総合整備事業により11年生～30年生の枝打・
除間伐に補助制度が利用できます。



出資金計画

出資目標額	300,000□ 60,000,000円
平成7年度末出資額	269,426□ 53,885,200円
目標額達成残額	30,574□ 6,114,800円
平成8年度増資目標額	25,000□ 5,000,000円

運営の基本方針

総括	<p>肱川林業の推進にあたって木材価格の低迷がつづく等、林業は極めて厳しい情勢であるがこれに対処するため、地域林業の真の担手にふさわしい組織並びに経営体制の強化をはかり森林のもつ公益性や森林と人いきいき運動を行うとともに林業構造改善を推進して森林保全と生産性向上に努める</p>
指導部門	<ol style="list-style-type: none"> 1. 流域森林総合整備事業の推進と育林技術の向上 2. 共同及び協業体制の確立をすすめ、林業経営の近代化 3. 林業構造の改善事業の推進
販売部門	<ol style="list-style-type: none"> 1. 木材、椎茸、緑花木、その他の系統共販を推進 2. 間伐、除伐施業協業による林産事業を拡充 3. 椎茸共同選別、共同計算の成果向上 4. 椎茸加工品の生産販売の拡大
購買部門	<ol style="list-style-type: none"> 1. 優良山行苗木を生産し斡旋 2. 生産資材の斡旋、系統購買を推進
利用部門	<ol style="list-style-type: none"> 1. 林道、作業道、林内作業車道の開設を推進 2. 受託森林造成事業の拡充と、森林経営事業の実施 3. 椎茸滑場造成事業を実施 4. 木工品生産販売の推進
金融部門	<ol style="list-style-type: none"> 1. 組合員に対する林業振興事業資金の貸付 2. 制度資金を活用し林業経営の近代化
管理部門	<ol style="list-style-type: none"> 1. 職員の資質の向上 2. 健全な組合運営と活動を展開 3. 肱川グリーンサービス会員の増員強化



優良材生産は直材づくりから!

県森連市況 平成8年2月27日
大洲木市より (単位m³当り:円)

長さ	末口径	スギ		ヒノキ		マツ	その他
		直	曲がり	直	曲がり		
4m	7cm下	本 411	本 258	本 509	本 283	18cm上 22,000 24cm上 27,000 30cm上 40,000	
	8cm上	本 421	本 357	本 583	本 537		
	13cm上	23,500	-	43,500	-		
	18cm上	21,000	-	41,000	-		
3m	7cm下	本 189	本 150	本 205	本 149	18cm上 20,000 24cm上 22,000 30cm上	
	8cm上	本 220	本 220	本 322	本 322		
	11cm上	14,100	-	24,800	-		
	13cm上	24,000	-	40,100	-		
	18cm上	23,000	-	37,000	-		
	24cm上	18,800	-	-	-		
2m	7cm下	本 80	本 -	本 80	本 -	バリ材 (松・杉・桧 末口3~7cm) 長さ 2.0m	
	8cm上	本 120	本 -	本 120	本 -		
	16cm上	10,000	-	22,000	-		
	30cm上	-	-	-	-		
6m	13cm上	28,900	-	70,300	-		
	18cm上	27,800	-	68,000	-		
特選				420,000			
足場		1m当たり ~160円				本 180円	

備考 杉=全般に売行良好。強保合
桧=柱、中目共に模様眺めとなり弱保合。桧枝打良材は品薄高値。
松=売行良好。



椎茸生産はクスギ林造成から!

乾椎茸市況(松山椎茸市場)

市売日...平成7年12月13日
市売数量...780ケース 12,530kg
平均単価 2,944円
銘柄別単価

銘柄	価格	相場	銘柄	価格	相場
こうこ	5,000 ~ 6,800	強	特用大	2,200 ~ 5,000	保
大厚	4,200 ~ 5,000	保	特用中	2,800 ~ 5,000	強
中厚	5,200 ~ 5,800	強	特用中小	2,400 ~ 4,000	保
中小厚	4,500 ~ 5,000	強	特用小	2,200 ~ 3,600	保
小厚	3,600 ~ 4,200	強	大バレ	1,500 ~ 2,100	保
大ウス	2,800 ~ 4,500	保	中バレ	1,600 ~ 2,500	保
中ウス	3,800 ~ 5,000	強	中小バレ	1,400 ~ 2,500	保
中小ウス	3,300 ~ 4,300	強	小バレ	800 ~ 1,600	保
小ウス	2,500 ~ 3,000	保	変形	2,000 ~ 3,500	保
ジャミ	1,600 ~ 2,300	保	色悪ウス	1,700 ~ 3,800	保
どんこ大	6,400 ~ 7,000	強	色悪バレ	500 ~ 1,400	弱
どんこ中	5,300 ~ 6,200	強	小粒ドンコ	~	
どんこ小	4,500 ~ 5,200	強	スライス	200 ~ 6,300	弱

概況 平成7年最終の市売りは、秋子も300ケース出品され、秋子不作感からやや強含みとなった。特に贈答用は不足分の補いの為強保合になった。今冬は寒く、芽が枯死するおそれがありますので、防風ネット、袋かけを行いましょう。

畜産

飼料作物の作付け

四国地方三ヵ月予報によると四ヶ月は、高気圧と低気圧が交互に通る、天気は周期的に変わるでしょう。

1 飼料作物の作付け

① 圃場の準備

飼料作物の連作障害回避や安定生産のため、堆肥を10a当たり2t程度投入するとともに、肥料の適正施用のため土壌分析を実施する。(愛媛県施肥基準参照のこと)

② 播種

トウモロコシは、台風による倒伏の回避や梅雨期の作業を避けることを基本的に早播を行う。

トウモロコシ播種の早限は、平均気温が10℃となる時期で、ソメイヨシノザクラの満開を目安にするとよい。

ソルガムの播種期については、平均気温が15℃となる今月中旬頃からである。

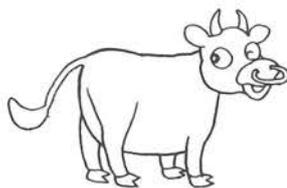
播種後は、発芽の斉一と鳥害防止のため鎮圧を必ず行い、その後発生する雑草に応じて除草剤を丁寧に散布する。

なお、飼料作物の品種は、県飼料作物奨励品種を参考に、前後の作付体系や給与体系、労働配分等を考慮して選定する。

③ 湿害対策

トウモロコシとソルガムは耐湿性に弱いため、十分な排水対策を講じておく。特に水田転作畑の重粘な土壌条件の場合には圃場の周囲にあらかじめ深めの排水溝を設置するなど注意が必要である。

大洲地域農業改良普及センター 技師 高野政明



4月集配予定表

4月2日(火) 月野尾・小藪方面	4月4日(木) 大谷方面
4月4日(水) 岩谷方面	4月12日(金) 岩谷・小藪方面
4月5日(木) 大谷方面	4月19日(金) 宇和川方面
4月9日(火) 宇和川北方面	4月26日(金) 予子林方面
4月10日(水) 中津方面	
4月11日(木) 宇和川南方面	
4月16日(火) 月野尾・小藪方面	
4月17日(水) 岩谷方面	
4月18日(木) 大谷方面	
4月23日(火) 宇和川北方面	
4月24日(水) 中津方面	
4月25日(木) 宇和川南方面	
4月30日(火) 月野尾・小藪方面	

LPG配達予定表

4月2日(火) 大屋敷・大平	4月12日(金) 久保
4月5日(金) 上石丸・師走野	4月15日(月) 嵯峨谷・見の越
4月8日(月) 藤野原・町	4月17日(水) 月野尾・京造
4月10日(水) 八重栗・上森山	4月18日(木) 中津・小倉
4月12日(金) 大成・正山	4月19日(金) 森・脇栄・硯・久下
	4月22日(月) 白石・上小藪
	4月24日(水) 中居谷・嘉城・共栄
	4月26日(金) 大駄場・柳・郷
	4月30日(火) 全敷水・菟野尾

今月の農作業

野菜

半促成きゅうり

〔試交316号(埼玉原種)〕
 今年から肱川町の半促成きゅうりに、新しい品種が導入されます。仮称は「試交316号」、まだ正式の品種名はついておりません。

品種名がついていないようなものをなぜ導入するのかと考えると、きゅうり栽培の労力を軽減し、あるいは品質の良いきゅうりが生産できるような栽培指針を検討し、それに最も適していると考えられる品種として選定したのがこの「試交316号」なのです。

大洲市や内子町では大半がこの新品種に更新されることになっています。

肱川町では、とりあえず半促成きゅうりの約三〇%の面積で試作されることになりました。以下にこの品種の特徴と栽培の初期管理について紹介します。

一、試交316号の特徴
 この品種の特徴を、従来の栽培品種「ウィンク」と比較してみると

- ・やや節間長が短く、コンパクトな草姿である。
- ・葉は肉厚の角葉で硬く、立性で、受光体制が良い。
- ・親づるの雌花着生率は九〇%以上、一果成りが主体で、奇形果や流れ果の発生は少ない。
- ・初期(低温時)から秀品率が高

く、収穫の波が小さい。

このようなことがあげられます。

二、初期管理

〇定植・活着

定植・活着までは、ハウス内に白くモヤが張る位の高温多湿(日中温度二八℃)で管理し、発根を早めることが大切です。

活着診断は、生長点のすぐ下から強い巻きづるが出たら根付いたと見て良いでしょう。(親葉五〜六枚頃)

〇活着とトンネル除去

その後、親葉一〇〜一二枚頃までは、日中温度二五℃位を目安にする伸びを促進し、灌水量をやや控えて深層への根張りを良くします。見た目は「茎が細く、葉も小さいヒヨロ苗」になりますが、この時期は充実した根を作るための管理を重点的に考えたいものです。

〇トンネル除去と親づる摘心

トンネル除去(親葉十二枚)から親づる摘心(収穫開始)までは、充実した茎葉を作る時期です。光を十分に当て、温度管理も(午前中二八℃、午後二〇℃)で午前中は光合成を促進し、午後はやや低めの温度で茎葉の徒長や過繁茂を防ぐように心がけます。

親づるの摘心位置は二〇節位がベストです。

親づる摘心までの初期管理が、収穫期以降の収量や果実の品質に大きく影響してきます。きゅうりの生育状況をよく観察し、天候の変化に注意をはらって、生産力の高い姿に育てて下さい。

大洲地域農業改良普及センター

技師 山下太司

水稲

土づくりの実施

秋〜冬の期間に土づくり対策を実施していない圃場は、今からでも遅くないので土づくりを行います。土壌中の有機物量(腐植含量)を高めることが安定生産につながります。

〇土づくりの実施

①良質な有機物の施用
 完熟堆肥や稲ワラなどの有機物をすき込んで土中の腐植含量を高めます。堆肥の施用量の別表を参照してください。

〇a当たり二〇kgの石灰窒素をあわせて施用し、ワラの腐熟を促進させます。ただし、前年にイモチ病や紋枯病の被害を受けたワラは、病気の発生を助長するので施用はさけます。

堆肥、稲ワラともに湿田では施用量を減らします。

②土壌改良材の施用

フェロケイカルを一〇a当たり一五〇〜二〇〇kg施用します。根の活力を高め、茎葉を丈夫にし、イモチ病やこま葉枯病、秋落ちの抑制効果があります。

③荒耕の実施

有機物や土壌改良材を施用後、すみやかに耕します。作土が浅いと肥効の持続性が短く、根張りも浅くなり、根の機能も早く弱まります。一五〜二〇cmまで深耕し、作土層を拡大します。

水田における各種有機物の施用量

種類	オガクズ堆肥			パーク堆肥	稲わら	麦わら	わら堆肥
	牛糞	豚糞	鶏糞				
t/10a	1.5	1.0	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
備考	10〜20%化成肥料減肥	10〜30%化成肥料減肥	20〜50%化成肥料減肥	秋にすき込む	秋にすき込む また含鉄資材を施用する。	田植20日前にすき込む。※	田植20日前にすき込む。
	できるだけ完熟堆肥(3ヵ月以上堆積)を利用			※石灰窒素20kg/10aを併用するとよい。			

果樹の管理

大洲地域農業改良普及センター
 技師 弓達 隆

〇くり園の管理

接ぎ木の実際
 実際の方法は図に示すとおりです。台木は充実した物を用います。穂木は図1のような手順で形成層の部分がでるだけ広く出るようにそぎます。このあと図2のように形成層同士を必ず合わせるようにして、隙間がでないように穂木を差し込みます。そして乾燥しないようにパラフィルム等で穂木から台木の接ぎ木部まできちんと隙間が

ないように巻き上げます。これで完了ですが、いい苗にするため、こまめに巡回し、害虫防除や芽かきを行います。

図1 穂木のつくり方

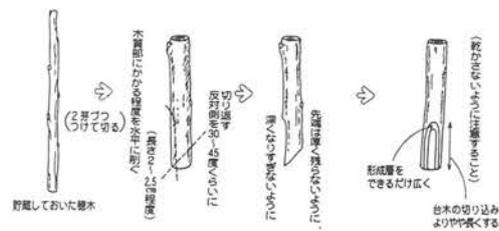
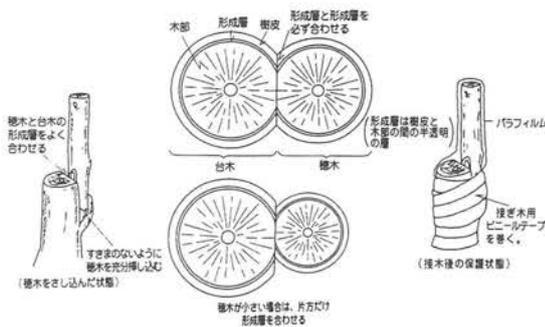


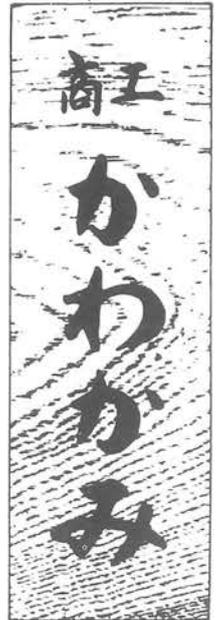
図2 穂木と台木のあわせ方



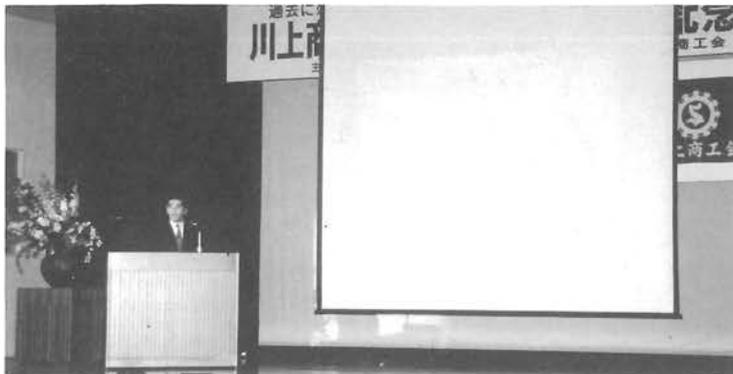
大洲地域農業改良普及センター
 主査 菊池 明

熱いハートと行動力で活動しよう！

青年部創立30周年記念式典盛会に開催される



編集・発行
川上商工会
☎ (0893)34-2531



現在の活動をスライドで紹介



式辞を述べる
大野部長



未来を語るパネルディスカッション



大勢の皆様にご臨席をいただく

- | | | | | | |
|----------------|----------------|----------------|----------------|-----------------|---------------|
| 初代部長
福田 保 | 第2代部長
沖永 重信 | 第3代部長
金森 福明 | 第4代部長
岩田 清茂 | 第5代部長
久保田 仁之 | 第6代部長
富永 徹 |
| 歴代副部長
大野 哲夫 | 本間 一三 | 橋本 福矩 | 曾根 正志 | 富永 盛一 | 古野 青弘 |
| 露内 智也 | 北川 (敬称略) | | | | |
- 感謝状受賞者御芳名



記念宣言を発表する
亀田さん



30周年を祝い鏡開き

川上商工会青年部は二月一五日、風の博物館で「過去に感謝・現在に活力・未来に希望」のスローガンのもとに、創立三〇周年記念式典を開催した。式典には、来賓として八幡浜地方局商工労政課、武石弘課長をはじめ、多数の皆様のご出席をいただいた。

式典は、まず開式の辞の後、大野部長が「過疎化、高齢化と叫ばれて久しい今日、そして将来においては、高速道路の伸張等の高速交通体系の整備、インターネットやパソコン通信等の情報網の発達など、我々を取り巻く経営環境は大変厳しく、そして変化に富んだものとなると思われます。しかしながら、我々は、この地域で生活する理由を明確にし、地域に対する希望、自分に対する希望を失わず、熱いハートと行動力で活動を続けていかなければならないと思っております。」とあいさつした。

続いて川上商工会会長のあいさつの後、来賓の方々から祝辞をいただいた。

第二部は、冒頭のスローガンに基づき、過去・現在・未来の流れにそって行われた。まず歴代部長、副部長に感謝状を贈り、青年部OBによる思い出の話、現在の活動をスライドで紹介、今後の青年部の在り方を模索したパネル・ディスカッション(次頁に詳細)の後、三〇周年記念宣言を現役員全員で唱和し、式典を終えた。



左から沖永、中津、浜田、福田さん

川上商工会青年部の「三〇周年記念式典」において、部員によるパネル・ディスカッションが行われ、現在の青年部の問題や事業への取り組み方、地域や行政への要望、今後の商工業者としての姿勢等、多岐にわたり、熱心に討論されたので、その模様を抜粋して紹介します。

部員の自覚が必要

沖永 青年部活動のマンネリ化を指摘された中津君、その打開策として何かありますか。
中津 難しい問題ですが、例えばみんなで協力して一つの事をやり遂げた時の、達成感や満足感などがわかちあえる様な事業をもっと取り入れたらどうでしょうか。
沖永 部員同志の連帯感を高め

る、ということですね。

浜田 一人一人がリーダーになつたつもりで活動していけば、より積極的な活動になるのではないのでしょうか。そういう意味で部員の意識改革が必要だと考えます。
福田 同感です。もともと青年部の趣旨は、「自己研鑽」「資質の向上」「地域社会への貢献」であり、営利目的ではありません。活動の中で、一つでも何かをつかもうという目的意識を各自が持てば、より魅力的な活動になると思います。

部員の意志の統一が必要

沖永 部員数の減少を指摘された泉君、何かありますか。
泉 同じイベントをするにしても、一人一人にかかる負担は増える事になるので、婦人部や青年団にも協力を要請する事も考慮しないといけないと思います。
園南寺 対外的には賛成ですが、その前に青年部が組織としてしっかりする必要があると思います。部として決まったことには一丸となって活動するという姿勢を示さなければ、協力依頼はできません。

もちろん事が決定するまでは、おおいに議論しなければなりません。
浜田 今後は定年の年齢引き上げや、賛助会員の協力の要請なども検討していかねばいけないと思います。

行政や他団体との交流を

沖永 今後、私たちを取り巻く地域の環境はますます厳しくなると予想されますが、それについて何かありますか。
園南寺 青年部としては、経営に關する考え方や人間形成をつちかう意味で、農林業や行政についてももっと関心を持つたらいいのではないのでしょうか。
泉 賛成です。農業後継者や公務員、それに団体職員など他団体との交流を増やしてほしいです。
浜田 先日調べたのですが、脇川町の十八才から四十才迄の方は七百二十五名います。そのうち青年部二十六名、農業後継者七名、青年団十五名、凡人未来塾十名とになっており、イベント等に関してどれにも属さない人が数多くおられます。その人たちも一緒に奮起していただければもっと盛り上がると思います。
中津 河辺村でもその年代の若者は二百二十名いますが、脇川町と同様です。もっと交流を深めた

沖永 行政に対しては何か。
福田 今、何が計画され何が実施されようとしているのか、後から解るのではなく、途中で情報として出していたら、その計画の中で若者の意見が反映されるように問題を投げかけていただくのも面白いと思います。いわば若者が行政をもっと身近に感じようような環境、雰囲気ができればいいですね。



左から園南寺さん、泉さん

園南寺 施設の運営面においても若い人の意見を取り入れていただければ、いろいろな面白いアイデアが生まれると思います。
泉 同感です。例えばハード面であれば、建物の外観なども、斬新なものやその地域らしい独自性のあるものが出来るのではないのでしょうか。

可能性を最大限に

沖永 我々に直接関わる商工業について何か。
浜田 商業は消費者の面で、工業は雇用の面で、商工業の活性化が地域の魅力づくり、発展のポイントになると思います。
福田 だからこそ後継者、あるいは商工業への新規参入者が増えるような環境整備をしてほしいですね。もちろん、我々も、日々変化するニーズに応えられるよう、何らかの将来性のある事業を業種の転換も覚悟で考えていかなければ

ればいけないと思います。
園南寺 そうですね。商工業に限らず、後継者不足は地域全体の発展に欠くことのできない重要なキーワードとなってくるのではないのでしょうか。
沖永 時間もまいりましたが、結局部員一人一人の心の根底にあるのは、過疎化による後継者不足への不安ではないかと感じました。このことは若い人達と行政が力を合わせてこそ、将来に向けて気運が盛り上がるのではないのでしょうか。

おいしい物、美しい物、楽しいところには人が集まるものだと思います。何か魅力のあることを考えて、ひとつづつでも実現していけば未来にも希望が持てるのではないかと我々は考えます。

あの店この人

ちよつとに間に合う地域一番店

鹿野川センター 笹木 熊子さん



「おばちゃん、缶コーヒーちょうだいや。」取材をはじめてわずか二、三分足らずであった。元気な声に、明るい対応ですぐ袋に詰め込む手際の上さは、三十年有余の商売歴を物語る。

「おばちゃん、缶コーヒーちょうだいや。」取材をはじめてわずか二、三分足らずであった。元気な声に、明るい対応ですぐ袋に詰め込む手際の上さは、三十年有余の商売歴を物語る。

「やっぱ接客の時に一番気をつかいます。」と、一つの言葉や行動にも気を張って対応する笹木さんの几帳面さがうかがえる。

◆お知らせ◆ 制度資金『金利』情報 (3月15日現在) ☆国民金融公庫 ☆商工貯蓄共済融資 ☆旭川町中小企業振興資金 ☆設備資金 ☆運転資金

ありながら、「ちよつと何かは新しい時に、お店が全部閉まったら、お客さんに申し訳ないでしょう。」と考へ方は常に、「お客さん中心」である。

春夏秋冬

まだまだ不況の中で、やめられないのがお酒です。ウイスキーや日本酒、季節にあまり関係のないビールなど、女性の消費者も増えています。

○アベリティブ 食前酒のこと。食欲をそそるために料理を出す前にすすめる軽い酒類のこと。「キール」「シェリー酒」「カンパリ」など。

説明します。日本酒の表示によく使われる「大吟醸」「本醸造」「純米酒」の呼称。国税庁は、平成二年四月から清酒の製法品質表示基準を公示、明確な区分を設けました。



地域の人々の利便に依えて、雑貨商経営五十年

子林・町 小田 齊 (72歳)

四歳で父を亡くした私は母の手一つで育てられ、予林尋常高等小学校高等科二年を卒業したのが昭和十四年の三月、当時は日中戦争の最中で、青年学校で軍事教育を受けるのが若い者の務めでした。途中サッカーをやっている骨膜炎を患い、大洲で治療を受けるため、姉の嫁ぎ先で一ヵ月厄介になり、三年かかって青年学校を修了しました。

学業を終えると、横林村の農協へ四ヵ月勤めましたが、病気になるてしまい、自宅で軽い農作業をしながら体力を養うことになりました。

やがて、神戸の川西機械という軍需工場で、航空母艦の飛行機離着陸に使うカタパルトを作る作業のミイリング工として働きました。

二年間の工場勤めの間に徴兵検査。もともと体力に自信のなかった私も第一乙種合格となり、飛行整備兵として昭和二十年三月一日、松山の九十九連隊に入隊しました。支給された編上靴や軍の服装に身の引き締まるような嬉しさを感じました。短い間でしたが、この規律正しい訓練が、以後の頑張り役に立ったと思います。



「商売するのに金を借りるな」という母の一言によって、大洲、内子などから仕入れるお菓子、台所用用品、日用雑貨などすべて現金仕入を守りました。

バスを乗り継いで運んだ荷物は、大地渡しから負い子でかき上げたりおりました。常小屋で芝居や映画があるときには、近郷から子供たちが大勢集まり、菓子類が面白いように売れました。

宝くじでリヤカーが当たったのをきっかけに、これを自転車に換えようと考え、あちこち相談をもちかけ、やっと新谷で新品の自転車を手に入れることができました。

それからは竹かごの中に商品を入れて、男河内、堂野窪、坂石、貝吹から大谷まで、広い地域を回して回りました。醤油の一斗樽、ソーメンの木箱なども運んだもの

です。

昭和二十九年に結婚してからは、妻は店番、私は外回りに精を出して商売は順調に回っていました。地域の人からは、「小田にはないものがない」「小田百貨店」と言われておりますが、頼まれたものは誠意をもって手掛けておりました。

一つ失敗がありました。母がおっかけ商売には気をつけよと言っておりましたが、こんなにやく、はぜ、しいたけ、穀物など、値段が相場によって動くものは、仕入れたあと値が下がって、売ることができず、うずみ込んでしまうことがあります。私もはぜをうずんでしまいました。回転の早い食料品が一番良いように思います。牛乳を二十三年間、ヤクルトを十四年間配達したのも、毎日の消耗品であることと、健康に対しての関心が深まってきたためでした。

自転車は単車に、そして自動車に変わり、五十年間怪我もせずこの商売を続けております。移り変わりの激しい社会で、大きな人生の転換はありませんでしたが、自然のなりゆきに逆らわず、四人の子供を成人させ、手堅く歩んで来ることができました。

私はいつも感謝する心をもって商売のできる有難さを肝に銘じております。まだまだ現役、この商売が多少なりとも地域の人々のためになっているとしたら、本当に幸せなことでありませぬ。

青年部雑感

一致協力した青年部活動と
自己研さんで前向きな経営を

宮岡 茂雄

二月十五日に青年部創立三〇周年行事が開催され記念すべき節目を会員の皆さんと関係団体の皆さんと共に喜ばせて頂きました。諸先輩から受け継ぎ行われている各種行事・月例会・講習会等の積み重ねによって培われた青年部の伝統を大切に活動していくと同時に、直面する問題を一層鮮明にして、それをどう克服するのか、しっかりと学び合える場になればと思います。それは与える者と与えられる者との関係でなく、お互いの意識に基づき、明確な目的意識を持つた関係を築くことができれば、目的に向かって一致協力して活動していくことが随分容易になるのではないかと思います。

私ごとになりますが、平成二年二月二十二日に兄と会社を設立してから、七年目に入りましたが「光陰矢の如し」そのものでなく、単なる表面的な接触だけでなく、一軒一軒のお得意先から要求や個性、その経営手腕から深く学ばせて頂けた事柄が数多くありました。打合せや雑談をさせて頂く中で言い得ぬ魅力を感じた時、会社を存続させていくには自分達がお得意先と共にとどのように育っていくのかという自己変革の必要性をも気付かせてもらいました。

設立当時の事ですが、「河辺で建具・家具の製造販売を始めました」と挨拶に行くとお得意先のM社長は、「えらいとこ(不便)で始めたもんやな...でも頑張れ、えらいとこやからこそ応援する」また「松や杉の木の違いもできないのに回っているんですよ」と話しかけてもらった時、S社長は「木はそのうち判る。一番大事なのはやる気よ。その気はあんた最高じゃ」と、私にとっては終生忘れられることのできない一言一言になりました。これを心の糧としてこれからも自己を研さんし頑張りたいと思っておりますので、ご指導ご鞭撻の程宜しくお願い致します。



編集・発行
 肱川町公民館
 ☎ (0893) 34-2307

第四回英語スピーチコンテスト 楽しく学んで継続することを大切に

第四回英語スピーチコンテストが、平成八年二月二十二日、肱川中学校で開催されました。このコンテストは、英語に慣れ親しみ、英語の上達を目指すとともに、国際的な感覚を育てる目的で、町社会教育指導員のバントック夫妻が指導し、開催されています。

今年は、一年生八人は、坂本真民氏の詩「花」を暗唱し、二年生六人は、星野富弘氏の「じゃがいもの花」を暗唱しました。三年生四人は、自分の考えを英語に自分で訳し、三分から五分間にまとめ、発表しました。生徒たちは、少し緊張しながら発表していました。

発表が終わり、審査員の紺田満徳先生、米岡晋社会教育指導員より講評がありました。紺田先生は、イギリス留学をされた時の経験をまじえながら、生徒たちにいきいきとした表情で表現力を、そして続けて努力することが大切で、練習したことに自信をもって下さいと励ましながら講評されていました。

とかく日本人は、英語を話そうとすると、単語・文法を思い出す

うとして、結局口ごもってしまうことが往々にしてあるのではないのでしょうか。また、日本人は表現が下手だと外国の人々は捉えているようです。しかし、日本人は決して、表現力が乏しい訳ではないと思います。国際化社会といわれ、中学生が社会に出る時には海外の人との交流もあるはずですから、このスピーチコンテストや、サマースクールを通して、表現することの素晴らしさ、大切さ、そして、世界の大多数の人々のコミュニケーションの言葉、英語力の向上になればと思います。



バントック先生と握手する発表者



英語で発表する生徒たち

囲碁大会

- | | | |
|------|-----|-------|
| Aクラス | 優勝 | 福田 哲秋 |
| | 準優勝 | 兵頭 竹夫 |
| | 3位 | 二宮 数市 |
| Bクラス | 優勝 | 上甲 芳幸 |
| | 準優勝 | 源田 一雄 |
| | 3位 | 宮田 徹 |

かるた大会

- | | | |
|---------|-----|--------|
| 個人戦 | 優勝 | 沖野 緑 |
| | 準優勝 | 浜田 夕ネ |
| 団体戦 | 優勝 | 浜田 夕ネ |
| | 準優勝 | 源田 武子 |
| | | 堀尾 末子 |
| | | 竹本 小平 |
| ピラミッドの部 | 優勝 | 大野 沙夜子 |

文化協会

新春 囲碁大会 (二月十八日)
 かるた大会 (二月二十七日)

町内外よりの参加を得て囲碁・かるた大会を開催しました。しんと静まった中、進行了ました。結果は次のとおりです。



研修中のPTAのみなさん

町内の小中学校PTAによる研修会が二月二十六日、予子林小学校で開催され、PTA関係者約八十名が参加しました。予子林小学校児童による詩吟の発表の後、予子林小学校のPTAの活動が報告されました。意見交換では、各PTAが抱えている問題について話し合いました。この中で、児童数の減少に伴い、PTAの活動内容等見直す必要がある等活発な意見が出されました。八幡浜市内の子中学生がはじめを苦にして自殺した件に関連して、はじめは学校だけでなく地域全体での取り組みが必要である等意見が出されました。

いじめ問題への取り組みはみんなで

PTA研修会開催

みんなの幸せを願って

〔第五十六回〕

民衆の歴史(下)
つづられた被差別身分

大名同士の戦いがなくなり、天下泰平になると、世間はだんだんぜいたくになってきます。そして、幕府や藩ももの入りが多くなって財政が苦しくなりましたが、武士は生産をしませんから、年貢(税金)を取り立てる以外に収入をふやす道がありません。

徳川政権になっても、検地は何度も行われました。農民を土地にしばりつけ、年貢を取り上げるためです。不作や飢饉もたびたびあつて、農民は生活がとて苦しく、不平不満がたまっていきました。その不満をそらすため、選り出して低い身分に落とすといったのでした。

「もつと苦しい立場の人達がいる。百姓は作物を作っていれば食べていけるではないか。農民の身分でいられるのは、まだ、幸せなほうだ。」と言いつけていたのです。

農民だけでなく、商工業者などいろいろな立場や仕事の人々も選り分けて、身分をしばりつけていきました。

どのような人々が、差別される身分にされたかといいますと

① 荒地を開墾して田畑に変え新しい村を作ったものや、移り住んできた農民が、水利権や入会

権で昔からの本村から除け者になつて利用され、低い身分に落とされた

② 重い年貢、災害や飢饉で田畑を失つた農民

③ 諸国を自由に行き来していた商人、職人、運送業者や芸人

④ 神社やお寺に雇われていた人達や、座(組合)をつぶされて仕事ができなくなった人々

⑤ 権力者や仏教の影響で、見下された仕事と思われていた皮革細工、芸能、染め物、清掃、処刑、漁、等をしていた人々

⑥ 戦いにやぶれた落武者やその一族と家来たち、一向一揆を最後まで戦つた人々

⑦ 戦乱に備えて、大名に必要な技術者(鍛冶・大工・皮革職人・船頭ほか)を免税にするなど特別扱ひされてきた人々

このような人々の中から、豊臣政権以来の検地を通じて、差別される身分の人々を抜き出すことが始まり、江戸時代に身分制度が強められる中で、町や村のはずれに移住させられました。また、役人の下働きや牢番・処刑役・掃除役などを強制し、人々の間に上下関係を持ち込んで民衆同士が差別し合

い、憎みあうようにして、武士への反抗を押しえようとしたのです。

(終)

和太鼓講座開講



トレセンで指導を受ける受講者

和太鼓講座を、平成八年二月十日より農業者トレーニングセンターで開講しました。開講日は近年来の大雪となり講師の先生や受講者が来ることができず心配でしたが、雪の中、十二名が参加され、開講となりました。この講座は、二月十日より、第二・第四土曜日、計六回の講座です。今年は例年になく寒い日が多いですが、初日から太鼓に親しむために「バチ」を握り太鼓を叩き、基本を習得するとともに、寒さを吹きとばしてました。

川柳入門(28)

～つりはし川柳会～

川柳は五七五と十七音字と定められているので、言おうとする事を全部言うとう字余りになるので、省略する事が大事だと言う事はわかり頂ける事と思う。

例えば「雨が降る」と言うのを「雨が」で「降る」は省略しても意味が通じるから、省略しても良いと言う様な事である。

しかし、中には、一つの言葉を重複して使う場合がある。

これを重語法と言うが、みる人の印象に残るようにする場合とか、意味を強めて力強く表現しようとする場合などに使われる事がある。例えば

○みかんみかんみかんの皮の三カ
日
これは正月三カ日間の状態で、

する事もなくみんながみかんの皮を作っていることを重語する事で強めて言っているのである。

○数字には弱い弱いと金を貯める数字にとは、計算の事を言っているので、弱ければ金など貯められないだろうが、人前では弱い弱いと弱い事を強調しながら、けっこう貯金をしているのちやつかり者だと言っているのである。

○酒酒酒人間万事酒に酒
酒を多くさん重ねる事によって人間は万事、祝いも悲しみも喜びも、とかく酒で始まり酒で終わるようなものであると言っているの酒を強く言う事で言おうとしているのである。

川柳を作るにはこう言う作り方もあると言いに過ぎないのである。

ある。

ファインダー



古今亭志ん生師匠の名言に「話し下手、聴き上手に支えられ」というのがある。

聴くことは、話すことよりも難しい。信頼できない人、認められない人の話は聞けない。人の話に耳を傾け積極的に聴く行為は、話そのものの善し悪しよりも、その人を認め信頼していることが大きく影響する。

対話はまず、話し手を受け入れることから始まる。相手を尊敬し愛している証しでもある。尊敬する人、信頼できる人を多くもつことは、ひいては素晴らしい話が増えることでもある。

聴くことは重労働。耳を傾けることは愛の証し。お釈迦さまでも聞き下手は救えぬという。

私達の日常生活を思いおこしてみると、会議・討論・会話等の中で、人の話を傾けないで自己主張の傾向はありはしないか。人の話が聴けない人は、裏を返せば、相手もうわの空でしか聴いてくれないということである。

傾聴は愛の初め、相手を認め信頼することから始まるのである。いつぞやある人が、「あの方は、自分の話を真底から聞いてくれるので好きだ」と言われたことが、強く印象に残っている。

現代の社会の中で、こうした相手を思いやり認め合う行為が、次第に薄れていくように寂しくならない。自戒したいものである。



府中市青年グループといっしょに！
(ヒババレイスキー場にて)

肱川町青年団 国内研修旅行特集

青年団だより



我々、肱川町青年団は毎年国内研修旅行を実施しております。この国内研修旅行は、肱川町から補助をいただき町外の青年との交流を広げ、様々な文化、スポーツなどを身に付けようではないかという事業です。

さて、今年は平成八年一月二十六・二十七・二十八日(金・土・日)に広島県比婆郡比和町のヒババレイスキー場に行ってきました。また、町外の青年グループと交流を深めると言う事で、広島県府中市の青年グループの皆さんに、現地の案内・スキーの指導・交流会とお世話になりました。

これより、青年団国内研修の報告をします。町内の若い人達よ！来年は青年団で国内研修旅行に行きませんか。この研修で何かが変わる。

○1/26(金) 22:30
肱川町公民館駐車場
今回の研修旅行は、青年団員六名に公民館沖野晃己主事のお目付け役を加えた七人での研修旅行である。肱川町青年団としての研修旅行の大きな目的は前文でも書いているが、参加者個人の目標は様々であるに違いない。しかし、「スキーに行くぞ！」という一声で参加したことは、間違いないさそうである。
ここで読者の皆さんへ一言、我々青年団も研修と言う事を忘れていくわけではない。
手荷物の確認を終えて、いざ、

○1/27(土) 6:45
三原港到着
ナント、我々がのった三原国道フェリーは、乗船時間が一時間四十五分しかない。完璧に寝た気がしない。しかし、車のエンジンをかけ船から降りて出発をしなくてはならない。そして我々の車二台は、フェリーからとてんが押し出されるかのように港に下ろされた。仮眠も取るまもなく、早速走り出した。一時間三十分後には、上下町役場で府中市の青年グループと合流をしなくてはならない。各自、運転者のことは関係なく晴天の太陽に照らされながら、ゆっ

くり熟睡を楽しんでいたようだ。
○府中市青年グループと合流
三原港から国道二号线・百八十四号線・四百三十二号線を経由し、広島県甲奴郡上下町役場へと向かった。
ここで遅くなったが、参加者の紹介をしよう。市之畦の橋本孝博(役員)、藤野原の石田ゆかりさん(農協子林支所勤務)、中居谷の稲田利絵さん(森林組合勤務)、大井章裕さん(役員勤務)、中野の河内由美子さん(役員勤務)、上鹿野川の桑原昌子さん(中野幼稚園勤務)、公民館の沖野晃己主事の七名である。この七名に加えて、府中市の青年グループ(桑田氏・前川氏・後藤氏・西本氏)の四名が参加してくれた。
さて、話を本題に移し...。
我々は、時間どおり上下町役場に到着し、桑田氏の案内でヒババレイスキー場に向かった。あらかじめ、桑田氏には「今回は初心者二名、若干初心者に毛が生えたような者二名、そして最近ノリにのっている中級者三名、計七名で参加するので、ご指導よろしく」と伝えておいた。さすがは、桑田氏。期待どおりの兵ぞろいであった。特に、西本氏は体格が良く、愛車の三菱デリカを豪快に乗り回し、気温マイナス6℃、路面は積雪&凍結状態のところを見事なド



出発。一路今治港へ：
今治港へ到着したのは、午前一時であった。参加者の中には、すでに熟睡しているものもいたが、青年団事務局長らしき者の一声で今治市内に美味しいラーメン屋があるとの情報を得て、さっそく味見をすることになった。時計は、午前一時を回っていたがその店はお客で満員であった。各自適当に好きなものを注文し、丑三つ時であるにもかかわらず差し出されたものをべろりと退治してしまった。中には、不謹慎にビールなんて物を嗜んでいるものもいた。それは、さておいて各自おなかも落ち着いたと見えて、今治港で出港の時間までぐっすり休んでいた。(午前五時出港)



西本氏と稲田さん

「もう一回行きましよう」と言われましたが、ついて行けず断念をしました。しかし、後藤氏、西本氏、橋本团长、石田、桑原の四名は勇

非常に見晴らしがよく、気持ちのよいものです。さすがに初心者のお二人さんは、行くのを断念してしまいました。私も(大井)この時断念しておけばと、思いま

ライピングテクニクで突っ走っていった。そんな走りに我々一行は、付いて行けず、特に橋本团长は、初めての積雪道路&路面凍結で顔面真っ青になっていたことが未だに記憶にある。

○ヒババレイスキー場にて

前述したように、我々の中にはこれからスキーを始めようかなと言う人もいたので、まずは初心者の指導をすることにしました。と言っても、わが青年団員は雪景色に見せられて、初心者のお世話もせず勝手にいってしまいました。

ここで府中市の青年グループの順番です。見事な手とり足とりの個人教授で、楽しそうに初心者の皆さんも滑っていました。

しかし、本当に楽しかったのでしょうか。我々も経験があります。スキーのやり初めは、体の自由が利かず、滑る、こけるの恐怖感が頭から離れず、足は段々と痛くなるし、非常にいい思い出がなかったような気がします。

昼食を終え、後藤氏の一声で山の頂上へ行こうと言うことになりました。当然、初心者のお二人さんも連れて行こうと言うことになりました。このスキー場の頂上と言うのは、非常に傾斜がきつく、優雅に滑れるものではありません。しかし、リフトで頂上へ上がれば、

敢に頂上へ向かっていったのでした。

夕方五時をタイムリミットに、参加者はいい研修ができたのではないのでしょうか。さすがに五時近くになると、雪の表面が凍り始めていきました。段々と思うような滑りができない、まだ滑りたいと言う気持ちもある。しかし、その一滑りが事故の基です。そんな思いを残して、ヒババレイスキー場を後にしました。

○兵たちと交流会

楽しくスキーをした後は、さらに楽しい交流会をスキー場から一時間三十分ほど車で走ったところにある、庄原市で用意しました。

交流会では、青年グループの活動状況やこれからの抱負、目標などを聞かせていただきました。やはりどの青年グループも大きな組織ではあまり動かず、個別なグループでの活動が多いようです。

話は変わりますが、この兵たち実は、後藤氏を除いて余りお酒は飲めないようです。特に西本氏は、体格も含めスキー然り、何においても豪快でしたがお酒はビール一杯で十分だそうです。

○何度訪れても考えさせられる平和記念公園

我々の一行は、二日目に広島市の平和記念公園を訪れました。参



調子にのりすぎて大転倒の橋本团长!

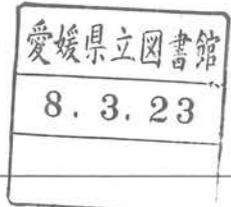
加者のほとんどが久しぶりの見学でした。以前より設備が整い、非常に詳しく、分かりやすい資料館に变身していました。しかし、昔も今も変わらないの

は原爆が投下された当時の悲惨な出来事、原爆ドーム、世界の人々から送られてくる慰霊碑への千羽鶴の数々から聞こえてくる戦争の怖さ、そして愚かさを痛感しました。



4月の行事予定

1	肱川町防災の日	9	肱川分校入学式
5	行政相談	10	中野幼稚園入園式
5・22	心配ごと相談	16	農業委員会
8	町内各小学校(幼稚園)入学式	22	定例部落長会
9	肱川中学校入学式	30	税金等出張受入れ
3/26~4/29 鹿野川しゃくなげまつり		4/6~4/15 春の交通安全運動	



4月の日曜・祝日当直医

日	当直医	電話
7日 (日)	小川医院 (内子町9区)	44-2815
	城戸眼科医院 (東大洲)	24-1010
14日 (日)	古川医院 (内子町6区)	44-2407
	大久保内科医院 (八多喜)	26-1131
21日 (日)	町田医院 (内子町7区)	43-0211
	菊原外科医院 (若宮)	24-4646
28日 (日)	成田医院 (内子町大瀬)	47-0061
	石村整形外科医院 (若宮)	23-5767
29日 (月)	土居・内科外科医院 (五十崎町)	44-5521
	大洲記念病院 (徳森)	25-2022

大和 楠野仁十郎さん(88歳)
 菟野尾 久保 一夫さん(51歳)
 白石 上田フジヲさん(87歳)
 市之畦 芝田 福吉さん(73歳)

やすらかに

1/25 上田 寛人ちゃん(山榎)
 1/31 内田 棕也ちゃん(中野)
 2/11 土居舞雪美ちゃん(汗生)
 2/13 丸川 由莉ちゃん(広常)

おすこやかに

救急病院

曜日	病院名	電話
月・火	市立大洲病院 (大洲市西大洲)	24-2151
水	加戸病院 (大洲市若宮)	24-5101
木~日	大洲中央病院 (大洲市東大洲)	24-4551

※変更になる場合がありますので、前もって連絡してからお出かけください。

4月1日(月)	保健センター	午後1時30分~2時
---------	--------	------------



4月5日(金)	大洲商工会議所
4月22日(月)	大洲商工会議所
4月8日(月)	内子町商工会
4月23日(火)	内子町商工会

◎社会保険一日(出張)相談

※自宅相談も受け付けています。
☎三四一二五〇八

▽行政相談
 4月5日(金) 午後1時30分~4時30分
 場所 肱川町公民館 二階青年室
 △相談員 福田 保委員

4月5日(金)	福田 和雄 担当相談員
4月22日(月)	角田 和雄 藤原 福計

▽心配ごと相談
 午後1時30分~4時30分
 場所 肱川町公民館 二階青年室

相談ごと案内

◎ツベルクリン反応検査
 4月9日(火) 午前9時までに保健センターへ登録してある犬を出される場合は、印かん・鑑札・予防注射済票を持ってきてください。

◎不用犬の引取り
 4月9日(火) 午前9時までに保健センターへ登録してある犬を出される場合は、印かん・鑑札・予防注射済票を持ってきてください。

◎4月の不燃物収集
 収集日 4月15日(月)から(出すのは4月14日中に)
 収集地区 上森山・八重栗・正山地区・見の越・月野尾・京造・鹿野川・中野・岩谷・予子林

◎献血
 4月26日(金) 午前10時~午後3時 保健センター

◎そよ風の会
 4月9日(火) 午前9時30分~11時30分 保健センター

◎リハビリ教室
 ※雨天の場合は、4月5日(金)に行います。
 4月4日(木) 午前9時30分~11時30分 宇和町方面

◎元氣印教室
 4月2日(火) 午前9時30分~11時30分 保健センター

◎幼児教室
 4月11日(木) 午前9時~午後1時30分 大洲市徳森公園

◎BCG予防接種
 4月3日(水) 午後1時30分~2時 保健センター